
先端研カフェセミナーのご案内

材料多様性を広げる次世代太陽電池の開発

中崎 城太郎 氏

東京大学教養学部附属教養教育高度化機構
環境エネルギー科学特別部門・特任准教授

9月2日(水) 14:00~15:00

* 「zoom」によるWebセミナー

概要

次世代太陽電池として「ペロブスカイト太陽電池」や「量子ドット型太陽電池」が注目を集めています。これらは従来のシリコンや化合物半導体に比べ工程が簡便でありながら、用いられる材料のバリエーションが広く、光吸収波長域を制御するなど、目的に応じて様々な特性を持たせることが可能です。これら次世代太陽電池のエネルギー変換効率向上に向けて、新規材料の開拓を行なってきました。本セミナーでは、材料化学的観点から、次世代太陽電池の性能向上に向けた最新成果を紹介します。

講師紹介

中崎城太郎（なかざきじょうたろう）1970年生まれ。1995年3月 東京大学教養学部・基礎科学科第一卒業。2000年3月 東京大学大学院総合文化研究科広域科学専攻・相関基礎科学系博士課程修了，博士(学術)取得。同4月 JST-CREST 研究員，2001年 学習院大学理学部物理学助手(学振研究員)。2002年 東京大学大学院総合文化研究科広域科学専攻・広域システム科学系学術研究支援員。2006年 大学院工学系研究科先端学際工学専攻助手/助教。2017年9月より東京大学教養学部附属教養教育高度化機構・特任准教授（現職）。